

令和5年12月13日

中央区立明石幼稚園

うさぎ組担任 矢野 愛子

ぱんだ組担任 大川 綾子

年中組だより

展覧会特集号



明日からいよいよ展覧会が始まります。今年度は、「☆わいわい だいぼうけん☆」と題して、一人一人が自分なりのイメージや思いを込めて取り組んだ作品を展示します。ぜひ、子どもたちのイメージしたものを感じ取りながらご覧ください。

立体作品「どうぶつたちの だいぼうけん」

好きな遊びの中で、たくさんの空き箱や芯、カップ等を組み合わせて作った物を使って遊ぶことを楽しんできました。その集大成として、自分のお気に入り・作ってみたい動物をいろいろな材料を使って作りました。ボタン・リボン・瓶の王冠等も工夫して使っていました。これまでの過程をご紹介します。



友達の選んでいる材料、作っている物をお互いに見合いながら、「作ってみたいな!」といいところを自分の動物に活かそうとする姿も見られました。また、どうやって作ったか教え合う姿も見られました。



イメージが湧きやすいように、イラストを参考にしながらイメージを形にしていきました。



材料の種類だけでなく、じっくり大小、長短を選ぶ子どもも! 小さな箱をたくさん寄せ集めて大きな体を表現した子もいました。セロハンテープの貼る向き、長さ等もたくさん考えて作っていました。



出来上がったものに名前を付けたり、話し掛けたりして、とてもかわいがっている様子も様々な場面で見られました。



どんな顔にしたいかな、と目や鼻や口等自分で材料を選んだり形を考えたりして作りました。



立体作品「たからもの み~つけた！」



秋になり、バス遠足や花苗植えて園外に出ると、ドングリをたくさん拾ったり自然物に興味をもったりし、自然物を使って遊ぶことを楽しんできました。その経験を活かしながら、今回は「枝」「毛糸」「木の葉」を使ってオーナメントを作りました。

「トナカイのつゆ」「飛行機」「手裏剣」等とイメージして枝と枝を組み合わせる子もいれば、偶然できた形を面白い子もいて、思いのままに表現しました。

どのような形を作ろうかな？♪と、毛糸選びも真剣です！



毛糸を巻き付けるところでは、毛糸をぐるぐる巻き付けるだけでなく、枝をバイクのハンドルのように持って巻き付けることを楽しく感じた子もいました。



組み合わせたい形が決まったら、ボンドを使ってくっつけていきました。これまでの経験で、糊のように丁寧にのばしたり、少ない量でつけたりして大切にしようとする様子が多かったです。しかし、枝と枝をくっつけるためには、豆くらいの量を垂らす必要があるため、また新しい作り方を学びました。すてきな宝物のような作品ができました。



こうして一人一人のこだわりあふれる作品ができあがりました！

ぜひ、お子様のこだわったところや、工夫等、たくさん聞きながら、作品を楽しんでください♪